

平成 14 年 11 月 19 日

## 年末に向けた金融の円滑化について

全国銀行協会

今般、政府は、最近における金融・経済情勢の不確実性の高まりを踏まえ、不良債権処理を加速することにより、金融仲介機能の速やかな回復を図るとともに、金融および産業の早期再生を図るための取組みを強化することを目的として、「改革加速のための総合対応策」を取りまとめた。

この「改革加速のための総合対応策」においては、不良債権処理を加速する一方、その過程における影響に対応し、地方公共団体の主体的な施策も活用しながら、雇用や中小企業のセーフティ・ネットに万全を期すこととされており、民間金融機関に対しても、「中小企業貸出に対する十分な配慮」が要請されている。

こうしたなか、私ども民間金融機関は、企業の前向きな動きに制約を課すことのないよう、企業の資金需要に円滑に对应していくことが期待されている。とりわけ、これから年末に向けての 1 ヶ月間は、企業の資金需要が高まることを背景に企業金融が逼迫しやすくなる時期である。こうした局面において、健全な企業の資金需要に真摯に対応していくことは、私ども民間金融機関の責務と考える。

この重要な時期にあたり、私ども民間金融機関は、健全な取引先の資金需要に前向きに対応し、年末に向けた金融の円滑化に全力を挙げて取り組むことを申し合わせる。

以 上